

予 算 要 求 資 料

令和5年度当初予算

支出科目 款：衛生費 項：医務費 目：健康増進対策費

事業名 清流の国ぎふ健康づくりコンテスト事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

健康福祉部 保健医療課 健康増進係 電話番号：058-272-1111(内3316)

E-mail：c11223@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,866 千円 (前年度予算額： 1,800 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	1,800	900	0	0	0	0	0	0	900
要求額	5,866	2,933	0	0	0	0	0	0	2,933
決定額	5,866	2,933	0	0	0	0	0	0	2,933

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

県では岐阜県健康増進計画として「第3次ヘルスプランぎふ21」を策定し、「健康寿命の延伸」を目的として、県民の活躍を支える健康づくり施策を推進している。

健康づくりにおいては、県民の自主的な取組み、職場や学校での取組み、行政による啓発・健（検）診の勧奨などと並び、健康づくりを推進する地域の団体の活動が大きな役割を持っている。

そこで、「清流の国ぎふ健康づくり優良活動表彰」として、団体等による地域の健康づくり活動を表彰する制度を令和4年度に創設した。この表彰を通じて、地域の優れた活動を表彰することにより、健康づくりの優れた取組みの普及を図る。

なお、従来「清流の国ぎふ健康経営推進事業」のなかで選定していた「健康経営優良企業」の認定については、「清流の国ぎふ健康づくり優良活動表彰」と目的が一部重複するため、両者を統合し、当該表彰制度の「健康経営部門」として事業の効果的かつ効率的な推進を図るものとする。

(2) 事業内容

「第3次ヘルスプランぎふ21」において取り組む生活習慣領域の「食生活・栄養」、「身体活動」、「休養・心の健康」、「たばこ」、「アルコール」、「歯と口腔の健康」等に関し、地域住民を巻き込んだ健康づくりの活動に取り組んでいる①団体・NPO法人等や、業務の枠を超え関係団体と連携するなど他の模範となる顕著な活動を行っている②自治体・企業団体、③従業員に対して優れた健康づくりの取組みを行っている企業等を表彰対象とする。表彰団体を様々な媒体で紹介することにより、取組みの横展開を図る。

※令和4年度受賞予定団体 最優秀賞1団体・優秀賞2団体

(3) 県負担・補助率の考え方

都道府県健康増進計画である「ヘルスプランぎふ21」に基づき、健康寿命の延伸。生活の質の向上等という目的を達成するため県で事業展開を行う。

国負担1/2（地方創生推進交付金）

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
報償費	158	プロポーザル評価会議委員報償費、選定委員報償費
旅費	55	費用弁償
需用費	42	消耗品費
役務費	17	郵便代
委託料	5,482	健康づくりフォーラム委託
使用料	112	プロポーザル評価会議会場、選定会議会場
合計	5,866	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

「第3次ヘルスプランぎふ21」健康を支える社会環境の整備

(2) 国・他県の状況

国では「健康寿命をのばそう！アワード」や「健康経営優良法人」を実施、他県においても、優れた取組みを行っている企業・団体等を表彰している実績あり

(3) 後年度の財政負担

県計画の推進を図るため、継続実施が必要である。

(4) 事業主体及びその妥当性

地域において健康づくりの活動に取り組む団体等を対象にする。県全体において健康づくりを推進するため、県が主体となって事業を行う。

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

ヘルスプランぎふ21（岐阜県健康増進計画）に基づき、市町村や関係団体と連携し、県民の生涯を通じた健康づくりに取り組みやすい環境整備を進める。その一環として、健康づくり優良活動表彰を通じて団体等を表彰し、健康づくり活動の活性化を図る。計画最終年度の令和5年度までに8団体（年間4団体）程度を表彰予定。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R1)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R5)	達成率
①表彰団体数	0	0	4	8	8	-

○指標を設定することができない場合の理由

（これまでの取組内容と成果）

令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、事業中止 <p>指標① 目標： - 実績： - 達成率： - %</p>
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、事業中止 <p>指標① 目標： - 実績： - 達成率： - %</p>
令和4年度	<p style="color: red;">令和6年度当初予算にて追加</p> <p>指標① 目標： ____ 実績： ____ 達成率： ____ %</p>

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない 	
(評価) 3	「健康日本21」に健康を支え、守るための社会環境の整備が明記されている。新型コロナウイルスの影響により健康意識が高まるなか、県民の健康づくり活動の促進のためにも事業の必要性が高い。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3：期待以上の成果あり 2：期待どおりの成果あり 1：期待どおりの成果が得られていない 0：ほとんど成果が得られていない 	
(評価) 2	表彰団体は3団体となったが、応募数は9団体あり表彰を通して潜在的な健康づくりに取り組む団体が発見されることが期待できる。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている 	
(評価) 2	市町村、ヘルスプランぎふ21構成団体、関係各課の協力のもと、事業周知を図った。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 ・ 各団体の取組みの継続や、事例周知による健康づくり活動の活性化のため、事業を通じた支援や周知、啓発が必要。 ・ 健康経営優良企業の表彰制度と当該制度が並走している。 ・ 健康づくりに取り組む団体は幅広い分野に存在するため、さらなる制度の周知が必要。

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか ・ 新たに健康経営部門を創設し、地域・職域における優良な健康づくり活動を表彰し、その取組みを周知する。 ・ 介護分野など幅広く制度を周知する。

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	清流の国ぎふ健康経営推進事業【保健医療課】
組み合わせて実施する理由 や期待する効果 など	健康づくりに関する表彰制度を効果的かつ効率的に実施するため。